



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



9

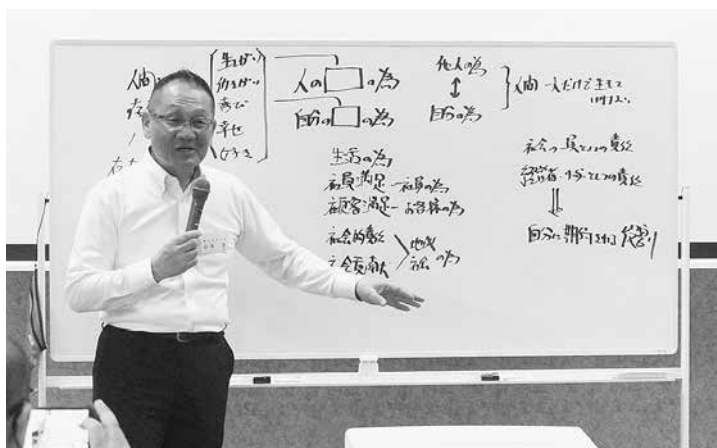
2024年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

「継続は力！参加するたびに会社が強くなる」

第29期 経営指針をつくる会・第1講



経営労働委員会主催による「第二十九期経営指針をつくる会」が八月よりスタートしました。今期も全六回・十二日間のプログラムにて設営。企業の道しるべとなる経営指針の成文化と実践で厳しい経営環境を乗り越えるため、二十三社より二十七名の参加申込がありました。

第一講は八月二日（金）・三日（土）の二日間、前橋問屋センター会館を会場に「経営理念の作成と深掘り」をテーマに開催。小坂橋委員長の開会挨拶、趣旨説明、経営課題と参加目的の確認の後、昨年度に続いて中同協・経営労働委員長を務める(株)山田製作所・山田茂氏（大阪同友会代表理事）を迎え、人を生かす経営（労使見解）を根幹とした「同友会の目指す経営指針」「経営理念と経営姿勢」「3S活動を通じた企業風土づくり」などをテーマに、自身の経営体験や企業変革の経営実践を余すところなくお話しいただきました。それぞれの講義後のグループ討論では、山田氏の熱きメッセージを受けて、今後の経営指針と企業づくりへの想いを深めていきました。

二日目の中盤からは、今年度が初参加になるメンバーを中心にしたAコースと、昨年から連続参加になるメンバーを中心にしたBコースに分かれて進行。Aコースは「経営理念検討シート」の記入とグループ討論を交互に行い、メンバーからのアドバイスを受けながら、創業者の想いや自社

の使命を経営理念に重ねていきました。一方、Bコースでは、引き続き山田氏の協力のもとで財務体質の強化や働く環境づくり、経営指針の浸透など、それぞれの経営課題を深掘りしていきました。

次回以降、環境分析や財務分析、経営方針や経営計画などの作成を経て、第六講では発表会が行なわれます。依然として厳しい経営環境の渦中にありますが、経営指針の成文化と実践が必ずや力になることでしょう！



日本一分かりやすいBS講座

青年部7月例会



青年部では、七月十八日(木)、同友会事務所会議室を会場に例会を開催。今回の例会は、プレイヤーや世代交代を控える青年部世代の「財務をゼロから学びたい」という声に応える形で企画され「専門家語る日本一わかりやすいBS講座」と題して、税理士事務所sky・代表、小林潤氏(伊勢崎支部)が講師を務めました。

小林氏は冒頭で「財務に関しては、少し勉強をして解ったという状態が危険。何事も基礎はすごく重要」と伝え、BS(バランスシート/貸借対照表)の構成を丁寧に解説したうえで、計算しやすい数字を用いて実際の動きを何度も確認していきまし

た。基礎の基礎を反復して、表の動きを理解する事にほぼ全ての時間を使うことで難しいという認識が徐々に解けていきました。「BSがわかったからといって、経営が劇的に良くなることはないが、中長期的な視点で経営の安定化に繋がる」と、焦らずに基礎からしっかりと財務を学ぶ大切さも訴えました。講義の後には「本日の学びからあな



たが次やることはなにか」について意見交換を行い、参加者それぞれが次のステップを確認しました。

参加者アンケートには「決算書が読めるようになるための一歩が踏み出せた」「基礎をしっかり学べた。毎月やってほしい」「資産に対する認識が変わった」といった感想が記されていました。

活動方針に掲げた「しっかりと学べる青年部」を実践する活動内容に、今後の青年部メンバーの活躍が期待される例会となりました。

補助金 助成金 を活用して 勤怠管理システムを 導入してみませんか？

こんなことができるようになりますよ！

- ・ 残業時間の削減ができる
- ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
- ・ さまざまな雇用形態に対応できる
- ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
- ・ 脱ブラック企業！採用がしやすくなる



資料
請求

0120-26-1726

株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町 3-10

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



鶴の花部会との合同例会

太田支部7月例会・鶴の花部会

太田支部では七月十九日（金）、テクノプラザおたを会場に、鶴の花部会と合同で例会を開催。女性経営者と経営者夫人という二つの視点から、女性の働き方を考える機会として企画されました。

の二名。「女性が働き続けるために必要なものは？」という問いに対して、自身のキャリアに加え、女性経営者としての視点で感じる働き方について報告しました。

鶴の花部会より、女性経営者として登壇したのは、コミュニケーションサポート・齋藤由起子氏（桐生支部）／（株）アリサテック・佐藤ジゼル氏（太田支部）

経営者夫人として登壇したのは、ビオエナジー（株）・澤浦幸子氏（沼田支部）／（有）妙義ナバファーム・黛佐予氏（富岡安中支部）の二名。「社長夫人のリアルな日常から変わるべきことを学ぶ」とのテーマで、経営者夫人になる前のキャリアから、今の立場になってからの変化、社内外での社長との関係なども報告しました。



パネルディスカッションに近い形で進行了たプログラムでは、報告の途中でも質疑応答や男性経営者へ意見を求める様子も見られ、時間いっぱいまで合同例会を有意義に活用する様子が伺えました。支部例会で取り上げる機会が少ないテーマということもあり、新鮮な印象を受けました。



参加者アンケートには「女性だからと意識せずに、個々人に寄り添う事が大切」「今更ながら内助の功に気付かされた」「質疑応答だけでなく、一人ずつ例会報告で話を聞いてみたい」といった感想が綴られていました。鶴の花部会に限らず、専門委員会と支部との合同例会が増えることで、同友会の各種活動がひろく周知される事を期待させる例会となりました。

中小企業の魅力は 伝わっているのか？

高崎支部7月例会

七月三十一日（水）、高崎市総合福祉センターを会場に「高崎支部7月例会」を開催。かねてより群馬同友会の共同求人活動にご協力いただいている長野大学、准教授・飯塚秀彦氏をお招きし、「中小企業の魅力は伝わっているのか？」学校と連携し、より若者から選ばれる会社へ」をテーマにご報告いただきました。

飯塚氏は、高校教諭時代に遇する群馬同友会との出会いや協働での取り組み、共同求人活動の意義などを紹介した後、八月末に開催される「第六回社会連携シンポジウム」の詳細を説明。開催目的やテーマ（高校におけるインターンシップを共に考えるよう）を確認した上で、新しい学習指導要領に基づく「社会に開かれた教育課程」「総合的な探究の時間」について、その現状や課題を交えてお話しいただきました。



報告終了後は「中小企業で働く魅力は何か？それをどう伝えるか？」をテーマにグループ討論を実施。「経営者や顧客と近く、地域社会とのつながりも強い」「スピード感を持って色々な仕事を経験できる」「若者に選ばれ続けるには、人を生かす経営の実践が不可欠」など、活発な意見が交わされました。

皆様から愛される 電気屋を目指して

富岡安中支部7月例会



富岡安中支部では、七月二十六日(金)、富岡公民館を会場に支部例会を開催しました。「皆様から愛される電気屋を目指して」とのテーマで、(有)勝山電気工事、代表取締役・勝山敦氏(会員登録は取締役・宮島氏/高崎支部)が報告を行いました。

また、一人一人が主体的に動く従業員との関係性や、事業承継も含めた将来の展望まで余すことなく報告いただきました。報告後は「勝山電気工事のよいうな会社をどう思うか」のテーマでグループ討論を行い、業種を超えて活発な意見が飛び交いました。



七月二十三日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部7月例会」を開催。和牛繁殖を手掛ける(有)ビクトリー、代表取締役・根岸拓哉氏(伊勢崎支部)が報告者を務め、「資金調達はドブ板営業のごとく金融機関に依頼してもらうために大切なことは？」をテーマに自身の経営体験を語りました。

資金調達は「ドブ板営業のノウハウ」

伊勢崎支部7月例会



機関への事細かな情報共有を挙げて「とにかく決裁権者に会って、信用の量を増やすことが大事」と語りました。また、(株)skymaネジメントコンサルティング・横須賀氏が、今回の資金調達を支援した立場から補足解説。具体的な数字に触れつつ、経営者の熱意や執念、行動力の重要性を強調しました。

報告終了後は「資金調達のこだわりやコツ」をテーマにグループ討論を実施。成功・失敗を問わず、それぞれの参加者が赤裸々に自身の体験談を交流しました。最後に根岸氏は「これまで以上に本音で話せる同友会を目指しましょう」と参加者に呼び掛け、多くの共感を得ていました。

会員企業訪問例会

前橋支部7月例会



前橋支部では、七月二十四日（水）、(株)JOETSU（関智宏氏・天野優氏、登録は(株)JOETSUデジタルコミュニケーションズ）を会場に、企業訪問例会を開催しました。当日は、印刷工場の見学に加えて、関社長が同社の実例をもとに「デザ

イン経営」の手法を用いた採用サイトの設計について報告しました。見学では、業務フロアと印刷工場を順に見学し、紙媒体の縮小により機械を減らしたと言いますが、それでも見たことのないロール状の印刷用紙の大きさや、高速でプリントされまとめられていく印刷物などの迫力に圧倒されました。

関社長の報告では「モノ視点」から「プロセスが生み出す付加価値」へ事業ドメインを再定義し、社名変更に至るまでの変革と同社の人材採用の取組みが紹介されました。参加者アンケートには「会社の役割、何のために仕事をしているかなど、社員全員の意識統一が必要だと再確認できた」「企業の在り方を明確にする必要性を感じた」等の感想が記されていました。

空白の5年、 当社の軌跡

渋川吾妻支部7月例会

七月十八日（木）、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部7月例会」を開催。ペット用品（猫砂）製造の益央工業(株)、専務取締役・島崎亮介氏（渋川吾妻支部）が「空白の5年、当社の軌跡」社長就任に向けての決意とは？」と題して、自身の経営体験を報告しました。新工場への移転に伴う多忙により、しばらく同友会から足が遠のいていた島崎氏。その約5年間にあった想定外の機械トラブルやベテラン社員の退社、夜勤メインの現場仕事など、肉体的にも精神的にも苦しかった道のりを振り返りました。その後、



今年四月に年内の社長交代を告げられ、不安に駆られて同友会に復帰。報告の最後には、現状の課題と今後の展望を語った上で「ぜひ忌憚のないアドバイスをお願いしたい」と参加者に投げ掛けました。報告終了後は「経営者の仕事：役割とは？」をテーマにグループ討論を実施。「進むべき方向を社員に指し示す」「会社の現状、時代に合わせて変化すること」など、活発な意見が交わされました。また、会場を移しての懇親会では、島崎氏の投げ掛けに応え、より突っ込んだ経営談義が繰り広げられました。

採用力
を磨く

訴求力
を磨く

Que Project inc.

合同会社キュー・プロジェクト

リクルーティングプランニング
デザインツール制作

<https://que-project.co.jp>

株式会社エスティビー

Zero Emission Stability Topline Business Co., Ltd.

経営理念（存在意義・目的）「絶やさぬために」

私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288

答えは己の中にある

沼田支部7月例会

沼田支部では、七月二十三日(火)、利根沼田文化会館を会場に、昨年開催し好評だったプログラム・相互支援会を開催しました。進行を担当した(有)農園星ノ環・星野社長は、ルールの説明とワークの狙いを丁寧に解説したうえで「今回のゴールは、相手をやる気にさせ、自らもやる気になって帰る事」と参加者に伝え、ワークに移行しました。課題や悩みに対して質問を返すことで、発表者が自ら答えを



見つけ出す手助けをするワークですが、直接的なアドバイスになりがちな発言に頭を悩ませる姿も見受けられました。参加者アンケートには「伝える難しさ、応援される嬉しさなど、考えさせられる内容だった」「それぞれの応援メッセージが大変励みになった」「悩みを聞いてくれる仲間の大切さ、ポジティブな言葉の大切さを感じた」といった感想が記されていました。

幹部社員の パネルディスカッション

桐生支部7月例会

七月二十六日(金)、桐生商工会議所を会場に「桐生支部7月例会」を開催。「幹部社員のパネルディスカッション」を求められる役割と今後の目標」をテーマに、会員企業の幹部社員である(有)花ぶさ・寺治智成氏、(株)ユニマーク・穴原和季氏がパネラーとして登壇しました。ファシリテーターを務めたのは(有)平野商店・平野氏(桐生支部)。

それぞれの簡単な自己紹介・会社紹介に続き、自身が任されている仕事や任されたい仕事、幹部社員としての自覚を持ったタイミング、現状の課題などの質問に対し、率直に回答していったパネラー二名。今後の目標については「社長に追いつき、追い越せるように頑張る。それが社長への恩返し」「社長のように何でも応えられる、頼られる存在になりたい」とし、両名ともに社長へのリスペク



トや信頼関係を感じさせる言葉で締め括りました。その後は全体での質疑応答で、さらに踏み込んだ内容に迫ったほか、各グループでの意見交換も実施。「幹部社員の成長が会社の成長につながっている」という座長のまとめが、全てを物語る有意義な例会となりました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【湯浴み着 おしゃれに】

(株)ファスター

病気やけがなどで体に傷を負った人が入浴時に使う「湯浴み着」を誰もが着やすくおしゃれにしようと、県内企業や大学生らのグループ「you&me (ユーアンドミー)」が、新商品「ゆがすみ」を開発した。

グループは昨年、県の「サウナ・スパ関連商品等開発支援事業」を通じて結成された。事業の成果として今年3月、湯浴み着を発表し、事業を終えるはずだったが、グループのメンバーが所属する共愛学園前橋国際大学の兼本雅章教授が、乳がんサバイバーで新田曉高校の藤井佳津枝教務主任がラジオで湯浴み着について話すのを偶然聞き、連絡を取ったことをきっかけに、活動を延長した。

同大の飯塚俊太郎さんら学生5人が藤井さんとデザイン、機能について協議を重ね、生地を(株)ファスター(代表取締役・織間稔氏/伊勢崎支部所属)の下田真也さん、染色を金井レース加工の金井雄一代表、型紙作りや縫製、裁断をGRIZZLEX(グリズレックス)のデザイナーKUMAさんがそれぞれ手掛けた。

[7/27付上毛]

【氷のクジラ 雄大に】

(株)出雲・ホワイトパーク

クジラやアザラシ、ペンギンなど海をテーマにした氷の彫刻が渋川市のホワイトパーク(株)出雲、代表取締役・中野賢幸氏/渋川吾妻支部所属)内にある「アイスワールド」に登場し、来場者を楽しませている。

約3メートルのクジラは氷柱をつなぎ合わせ、3日間かけ完成させた。大海原を雄大に泳ぐような姿が照明によって浮かび上がり、神秘的な美しさを見せる。

厳しい暑さの中、室内は氷点下8度。少なくとも夏いっぱいには展示する。

入館料は中学生以上千円、小学生500円。

[7/29付上毛]

【新型純水製氷機を開発】

島田工業(株)

精密板金加工などを手がける島田工業(株)(取締役会長・島田利春氏/伊勢崎支部所属)は、水道水から透明度の高い純水を作る製氷機「透美氷(とみこ)」を開発した。約40年前に作った製氷機の改良型で、短時間で不純物のない純水を作ることができる。飲食店向けの業務用を中心に、猛暑の町として知られる伊勢崎から販路の拡大を目指す。

酒類やコーヒーを提供するバー、喫茶店など県内外の飲食店での需要を見込む。販売価格を現在検討している。同社は「年度内に量産態勢を構築し、その後の本格販売を目指したい」としている。

[7/30付上毛]

【コーヒーに障害者アート】

(株)大和屋

障害者の芸術活動を支援するNPO法人あかね(高崎市)とコーヒー製造販売の(株)大和屋(取締役会長・平湯正信氏/高崎支部所属)がコラボしたコーヒーのドリップパックの詰め合わせ商品が2日から販売される。同法人の通所施設「アトリエ アート・オン」の利用者が1枚1枚手書きした絵がパッケージの表部分に入り、商品を彩っている。

同法人と同社は20年以上の交流がある。コラボ商品は昨年から始まり、今回は第2弾。2~6日に大和屋高崎本店で開かれる同施設の販売会に合わせて

企画した。

[8/1付上毛]

【粗おろしリンゴのドレッシング】

(有)果実庭

前橋市でイタリア料理店「ピッツェリア・ペスカ!」を経営するHAWORD(ハワード)は、リンゴ入りのドレッシングを発売した。粗めにすりおろした群馬県産のリンゴにニンニクを加えコクを深めた。価格は680円。ペスカの店舗やスーパー、オンラインショップ、自動販売機で販売する。

(有)果実庭(代表取締役・桑原裕和氏/沼田支部所属)が生産する木の上で熟して収穫する「樹上完熟」のリンゴを使う。収穫後に熟すよりみずみずしく、酸味が少ないという。肉料理や魚料理にも合う。同社のドレッシングはオリジナル、アンチョビなどに続き5種類目。

[8/7付日経]

【私募債寄付】

佐藤産業(株)

佐藤産業(株)(代表取締役・佐藤克佳氏/富岡安中支部所属)。東和銀行の「東和SDGs私募債」で新島学園短期大学に充電式クリーナー2台と電子レンジ1台(10万円相当)。

[8/13付上毛]

【県産梅 ふりかけでPR】

赤城フーズ(株)

県産の梅をPRしようと高崎商科大学の学生が発案し、県内企業と共同開発した「虹色ふりかけ うめらんど」の試食販売会が18日、県庁31階のソーシャルマルシェ&キッチン「ギンガム」で開かれた。「いせさきもんじゃ」など本県の名物や土産物と組み合わせた試食が振る舞われ、来庁者が舌鼓を打った。

うめらんどは、赤城フーズ(株)(代表取締役社長・遠山昌子氏/前橋支部所属)の「カリカリ梅」と吉田七味店(富岡市)の七味唐辛子を掛け合わせた商品。

[8/20付上毛]

【取締役副社長】

トーモーター(株)、取締役執行役員・清水晴哉氏(伊勢崎支部所属)は、この度、「取締役副社長」に就任しました。

【専務取締役就任】

(株)中島、取締役・中島将太氏(伊勢崎支部所属)は、この度、「専務取締役」に就任しました。

【所属支部変更】

(有)勝山電気工事、取締役・宮島茜氏(前橋支部所属)は、この度、「高崎支部」に所属支部を変更しました。

【組織変更&代表取締役就任】

都丸農園、代表・都丸悟氏(渋川吾妻支部所属)は、この度、「(株)トマルファーム」に組織変更し、合わせて「代表取締役」に就任しました。

電子帳簿保存法・インボイス制度対応

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377



第4回 理事会報告

日時 八月六日(火)

十四時三〇分

会場 如心の里ひびき野

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／田村、町田、杉崎、阿久戸、吉池、理事／小板橋、提箸、石原、佐藤、高屋敷、渡辺、小池、鈴木、本多、周藤、神保、金子、池沢、佐藤、茂原、齋藤、阿久戸、中西、関口、支部運営委員／萩原、乗附、事務局／阿久澤、竹内(役員計二十六名)

【議事】

阿久戸副代表理事が議長をとめ、田村代表理事挨拶のもと、第四回理事会開会。尚、終了後に役員研修交流会が控えているため、議題をしぼっての開催となりました。

1. 入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者三名、退会者四名を承認。会員数は五二五名となりました。

2. 中同協定時総会in宮城&全国幹事会の参加報告

中同協定時総会in宮城&全国幹事会の参加報告が町田代表理事よりありました。

3. 青全交in広島 余剰金の返金について
昨年九月に開催された青年

経営者全国交流会in広島の余剰金について、群馬同友会に二万二〇〇〇円(参加者一人につき二〇〇〇円)返金されたことが事務局より報告され、その処理については次回理事会で改めて審議・承認することとした。

4. 運営規定の一部改定について
現状の会運営に合わせて加筆・修正した群馬同友会運営規定の一部改定案が総務会より提案され、これを承認しました。

5. その他・案内連絡事項
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

6. 第五回理事会の開催確認
次回理事会を左記の通り開催することと確認されました。

■日時／九月三日(火)

■会場／同友会事務所
＋ウエブ(併用)

【役員研修交流会】

理事会終了後には役員研修交流会を開催。「役員に求められること、役割の再確認」同友会づくり・支部づくり・企業づくり」と題し、田村代表理事・阿久戸副代表理事・吉池副代表理事が問題提起を行いました。

三名は総会議案書に記載された内容をベースにしつつ、自身の考えや経験などを織り交ぜながら率直に語りました。

その後は「役員のあり方と実践すべきこと」をテーマにグループ討論を実施。「例会の質を高め、参加者の満足度を向上させる」「新役員に対しても役員のあり方や役割をしっかりと伝える」「自社での実践と成果。何よりも成果を上げることが重要」「やらされ感ではなく、役員が一番楽しむことが大切」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

また、第二部として懇親交流会が行われ、支部を超えて役員同士が交流を深めたのはもちろん、群馬同友会の今後の成長・発展を誓い合う機会ともなりました。



新会員 ご紹介

8月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

(株)六本木事務所

〒371-0835 前橋市前箱田町387-1-118
TEL: 027-289-6550



代表取締役
六本木 直 人
S57年生

社外CFO、財務DX支援
温泉巡り、旅行

【紹介者／高屋敷奈央】

中小企業専属社外CFOをしております、六本木と申します。DXを通じて企業の成長と財務の強化をさせていただいております。たくさんの方々と交流を深めていきたいと思い入会させていただきました。何卒宜しくお願い致します。

高崎支部

高崎中央ビーエスタイヤ(株)

〒370-0871 高崎市上豊岡町574-2
TEL: 027-344-1155
FAX: 027-344-2940
タイヤ販売、タイヤに関するサービス



専務取締役
皆 川 高 輝
H10年生

【紹介者／瀧澤 啓】

タイヤの販売、組替、パンク修理、お預かり等、タイヤに関するサービスを行っています。乗用車、トラック、フォークリフト、農耕機まで、様々な種類のタイヤを取り扱っております。色々なことを先輩方にご指導いただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

伊勢崎支部

矢内精工(株)

〒379-2214 伊勢崎市下触町450
TEL: 0270-63-1108
FAX: 0270-63-1933



専務取締役
矢 内 慶 之
H5年生

車載用コンプレッサ部品、クラッチ部品の冷間鍛造加工、切削、表面磨削処理、溶接、配線、組付機組設計

ライブ鑑賞

【紹介者／中島将太】

弊社はキュービクル等の板金溶接やカーエアコン用コンプレッサ部品等の冷間鍛造を行っております。事業承継を進めている中で同友会のお誘いをいただき、多くのことを学びたいと思っております。よろしくお願いいたします。